

同窓会便り

(発行人)
太西 道祥

同窓会総会開催！

第五十八回の総会が、四月十五日プラザホテル板倉にて開催された。着任早々の横山校長、西谷教頭のご臨席の中、同窓生二十六名が出席。会長挨拶の後、学校長より新任の挨拶と昨年の生徒の移動状況等が報告されました。引き続き会長が議長となり和気藹々のなか議事進行し、次の議案が審議された。

- 一、事業報告、決算報告、監査報告
- 二、事業計画と予算案

- 1、学校林、修練道場視察
- 2、同窓資料室の今後について
- 3、同窓の集い実行委員会構成の件
- 4、役員改選
- 三、その他

同窓会親睦ゴルフコンペについて
それぞれ審議され承認されました。詳細については別記報告します。記事の中を参照してください。

同期会情報

△旧中三期▽

九月十四日札幌ガーデンプレスにて開催。今年も気楽に参加できるように日帰りで開催する。参加者が増えて楽しい。

△旧中五期▽

△一期生▽

平成六年・岩見沢市 平成七年・滝川市
平成八年・幌新温泉一泊 平成九年・箱根、東京2泊 平成十年・深川市 平成十一年・定山溪温泉 平成十二年と、毎年同期会を開催している。

△四期生▽

札幌が中心になって毎年開催しています。毎回四十名くらいの参加があります。東京等で開催もしています。

△六期生▽

同窓生の要の同窓会館の建設の前段階として同窓資料室の開設の話が進んでいます。同窓生の作品や思い出の品物、記念すべき一品、特に新聞の欠けている号や、学校祭のプログラム等々先輩から後輩へ残すべき物は一杯あるのですが、現物がありません。是非寄贈していただけるものをお持ちでしたらお願いいたします。是非協力ください。個人の出版物など大歓迎です。在校当時の文集なども楽しいと思います。是非協力ください。何点か寄せられています。又引き続きのお願いですが宜しくお願い致します。

平成 12 年度収支決算書		
自・12・4・1 から至 13・3・31		
収入の部		
前期繰越金	597,415	
入 会 金	292,500	1500 × 195 名
C D / 記念誌他	15,000	
雑 収 入	127,196	利息・他
合 計	1,032,111	
繰越		772、629
支出の部		
総会及事業費	77,385	
会 議 費	49,200	役員会・実行委員会
交 際 費	70,000	別記
通信事務費	11,780	
雑 費	51,117	
合 計	259,482	
別記		教職員歓迎会・饗別 55,000 香典 5,000
同窓会滝川支部総会		10,000
全国大会出場饗別		0

二十九卒業なので29会（にいきゅう会）

△十二期生▽

九月十五日 6時からプラザホテル板倉にて還暦同期会を開催する。

△十三期生▽（三六会・ちやろろ会）

H 十年HP開設 ML（倉山昭男）
<http://www2.big.or.jp/~yycub/>
<http://www.egroups.co.jp/group/36KAI>

△十四期生▽

昨年同期会を開催したので今年は同窓会の実行委員会に集中。来年は還暦同期会開催の予定。

△十七期生▽

昨年開催いたしました。

△十八期生▽（猪子会・いのね会）

本年九月十四日「まあぶ」にて「テージ5棟、本館の大広間をメインに山の幸、海の幸で盛大に開催の予定。

△十九期生▽

昨年三十年の同期会をマザーズカントリーにて開催した。

△二十期生▽

平成十二年オリンピックに合わせて開催。つまり四年に一回の開催でやっています。

△二二期生▽

今年は休みです。

△二三期▽

昨年のブレ同期会開催に引き続き、今年八月のお盆に三十年を記念して札幌にて開催した。出

席者八十余名。宮崎、竹田、岡崎、請川の四先生が会を盛り上げてくれた。

△三九期生▽

本年二月十七日、日の出会館で開催参加、四十四名

今年度の教職員の動向、

△転出者▽

南 賢治先生（英語）旭川東高校へ
橋本 君秀主任（事務）旭川西高校へ

△退職者▽

山崎 記美雄先生（校長）旭川東光在住
川原 忠先生（教頭）札幌在住
西山 昭久先生（体育）旭川神楽岡在住
北風 一憲先生（社会）深川緑町在住
野理 仁志さん（用務）深川開西町在住

【離任者送別会報告】

2001年3月24日 深川ホテル。

開会の挨拶に引き続き校長退職の為、代わって有野事務長による離任者一人一人のエピソードを交えた紹介。今回は退職者が五名となり、転出送別と言うより長年のご苦労をねぎらう送別の宴になりました。ご栄転されたご二人には新しい職場での期待を込めてエールを送りました。退職された先生方にはそれぞれ歩んでこられた来し方を思い深く語られ、これからの人生への新たな挑戦に決意を語られていました。山崎校長は野菜作りに、川原教頭は源氏物語の全巻点字翻訳への挑戦と言うことで抱負を語られさかんにエールを贈られていました。PTA、同窓会等から饗別の贈呈が行われ、PTA梶田会長の惜別の言葉と励ましの言葉が述べられた後、乾杯の音頭で祝宴に入る。

惜別の思い出が交錯。酔いも高まる中、都合により途中退席の大西会長にかわって溝口副幹事長の三本メで離任者諸兄の前途を祈念する。直ちに在職先生による離任者へのエール。全員で校歌、学生の歌を高らかに合唱する中、惜別の宴は終了した。

久しぶりに校歌と学生の歌を腹の底から歌ったものでした。第二の人生へと歩まれる五名の方には幸多からん事を願い、離任されるお二人の先生方の各地での活躍を期待するものであります。

△転入者▽

横山 豊校長 豊浦高校より
西谷 潤一教頭 道生涯学習部 高校教育課主査より

秋月 浩二先生（体育）富良野農業高校より
笹森 敦先生（社会）雄武高校より
大畠 隆弘先生（英語）網走南が丘高校より
渡辺 晃さん（事務主任）根室西高校より

【歓迎会】

平成十三年四月 日の出会館
大西会長が出席し懇親を深める。

各種大会結果報告

(十三年度分)

◎ 陸上部

【地区】五月二十八～二十九

百m、四百mH、三千mSC

四百mリレー、八百m、千五百m

全道大会出場選手は九名

【全道】

男子・四百m 岡田

男子・三千mSC 高田（由）尾崎

男子・五千m 高田（和）

四百mR・岡田、鉢呂、笹木、山中

女子・八百m 千五百m 三千m関口

いずれも予選敗退

◎ バレー部

【地区】

【全道】

◎ 卓球部

【地区】五月三十日～六月一日 妹背牛

男子S 金子・山本・小野寺四回戦敗退

女子S W 一回戦敗退

◎ 硬式テニス部

【地区】

【全道】

男子・五月三十～三十一 深川

団体 男女共に予選リーグ敗退

個人 W 峰岸・北村三回戦敗退

◎ ソフトテニス部

【地区】

【全道】

◎ バトミントン部

【地区】

【全道】

◎ サッカー部

【地区】

【全道】

決勝で砂川南に敗れるも準優勝

◎ バスケケット部

【地区】

【全道】

一回戦函館稜北に敗退

◎ 柔道部

【地区】

【全道】

七十三kg級 吉田、優勝

◎ 剣道部

【地区】

【全道】

個人戦

◎ 弓道部

【地区】

【全道】

五月三十一～六月一日 赤平

男女共団体三位 女子個人優勝

男子個人三位

【全道】

男子個人 長原 一回戦敗退

女子個人 藪 一回戦敗退

◎ 野球部

《春季》

一回戦 奈井江商業に3-2で勝利
二回戦 滝川西に2-10で敗退

《夏季》

【地区大会】
一回戦 3-2 砂川南
準決勝 4-3 深川東
代表決定戦 8-2 滝川

【全道大会】七月十八日 旭川スタルヒン球場で猛暑の中、十七年振りに出場した野球部を学
校祭を一日すらして全校応援。OB、深川市民も
応援に駆けつけた。対戦する旭川龍谷に2点先制
されたが、4回裏に追いつきどちらになるか分
らないゲーム展開となった。しかし、選手は健闘
するも終盤打ちこまれ9-2で力尽きた。

◎ ラグビー部 休部

◎ 山岳部

◎ スキー部 休部

◎ 外局として応援団

外局・文化部活動状況

(十三年度分)

吹奏楽局 チャリティコンサート等継続活動中

放送局 活動中

新聞会 活動再開、局員三名

図書局 活動中

美術部 相変わらず少数精鋭

英語部 活動中

弁論部 休部

科学部 少ないながらも健闘中

茶華道部 前期が華道、後期は茶道

演劇部 部員が不在で休部

写真部 根強い人気で頑張ってます

◎ 放送局

【地区大会】

創作テレビドラマ部門 入賞 全道へ

【全道大会】

創作テレビドラマ部門 朗読部門

学校林見学・湧雲の白樺・・・

見本林・修練道場跡訪問

六月十七日、前日に引き続き真っ青な空のもと十時中
央病院駐車場を出発。訪問者十三名遠足にも似た気持ち
で心うきうき。スキー場を過ぎて車はやがてハイキング
ロードへ。のどの渇きを癒した水飲み場を過ぎて一曲が
り、道場へ続く道は昨年はぬかみであったが今年は割
り石が入れられて整備されていて心地よい。これから徒
歩となる。道の脇にはワラビやうど、露が目について足
が進まず去年の話。今年はすっかり大きくなって食用
にはきつい。それでも今夜のおかずといささか失敬。
ゆるいカーブで修練道場跡地に到着。真新しい看板が目

に入る。きれいに竹が刈り払われて昔の石垣が良くわか
る。昔の写真にはない白樺の木が歳月の長さを伝えてく
れる。「建てる時、秋山先生が棟梁でわれわれは建材を担
いでここまで歩いたんだ」と昔を思い浮かべて感慨しき
り。あたりに木は生えていなかったのに今は森の中。み
んなで記念撮影の後、さらに奥に数分歩いて唐松の植林
地へ行く。ここは露の畑で一抱え刈とって調達する。心
残りではあるが学校林の中の湧雲の白樺へ出発。途中で
「同窓会林」の真新しい看板に迎えられ、さらに道は何
回も曲がっては上へ上へ。「湧雲の白樺」の看板が正面に
有ってここでバスを下車。白樺の太木に一同「これは大
きい！」と感嘆の声をあげる。

車のUターンの場所を求めて沖里河山の駐車場へ到着。
ついでに数十段の階段を登って数分で頂上へ。納内から
深川の町並みを眺め、暑寒別連峰や大雪山連峰、十勝連
峰を遙かに望み、すっかり気を良くして下山する予定だ
ったが頂上付近の木が大きくなって眺望はいま一つ。記
念写真の後下山。途中で学校林を確認する。

屋食会場「まあぶ」へ。収穫した竹の子はすぐ食卓へ。
心地よい風が吹き抜ける中で食欲はビールとあいまって
最高潮。学校林への今後の対策、次回の再会を約束して
乾杯する。特に今年設置した看板はスキーをしても目に
入るように冬にもっと高いところに設置しようと言う機
運が高まる。白樺の周辺の整備ももっと進める事。尚、
見学ツアーも2回開催したので2年程休もうか、等々が
話題として出てくる。まずは、好天万歳！

現状は人工林から自然林へと変わりつつあるが、材の
価値としては自然林のほうが将来的には有望との結論で
ある。

追伸・突然ボツと来ても現地が分かるようにはしてい
ますが、一応見学したい方は連絡下さい。

特別会計 平成12年

収入の部		
前期繰越金	3,446,932	
地代	73,100	深川スキー場
雑収入	3,026	利息
合計	3,553,058	

支出の部		
税金	20,100	12年度税金
雑費	210	
合計	20,310	

次期繰越金	3,532,748
内訳	
普通預金	1,077,943
定期預金	500,000
定期預金	1,954,805

同窓の集い報告

第一回 平成八年八月十四日 参加三百五十人
第二回 平成九年八月十四日 参加二百余人
第三回 平成十一年九月十八日 参加二百二十余人
第四回 平成十二年九月九日 参加一七六名

次回開催予告

「同窓の集い」来年は九月十四日土曜日に開催をする
事に決定しました。プラザホテル板倉です。多勢の参
加を楽しみにしています。実行委員会は五期、十五期、
二十五期、三十五期、四十五期が担当です。

旭川支部総会報告

3月3日(土)六時三十分、パレスホテルにて第4回
の旭川支部の総会が開かれた。参加者一二〇名余
費・五千円

《参考》

第一回 五十三年一八〇名
第二回 五十五年一二二名
第三回 六十二年一六六名

本部から借りたパネルが会場に並べられ、校歌の流れ
るなか懇親を深めた。

同窓の女性の司会で楽しく開会。大西同窓会長持参の
同窓会便りを見ながら歌詞カードで校歌を歌い、同窓会
60年記念史から出題の三択クイズに時間を忘れ、あっ
と言う間の2時間でした。山田吾一氏の高校時代の思い出
話や参加者それぞれの情報を交換し、楽しい一時を過
ごしました。

小樽支部総会開催

支部長交代となる。

納谷文男(旧三)支部長より秋山義昭氏(高三)に
バトンタッチ。現在二十二名 六月に開催。

東京支部総会開催

第十四回総会が七月八日開催され、左記の通り役員が
改選された。参加九十八名。総会は四三・四四期が担当
して盛会であった。

支部長・草原克豪
副支部長・白井均
幹事長・堀口正顕
副幹事長・関肇
監査・山本登
相談役・新井新一
支部長・鈴木大古
副支部長・米重忠
幹事長・杉村豊
副幹事長・村中末隆
監査・富原一郎

滝川北斗会総会開催

第三十八回の滝川支部総会が開催された。毎年定期的
に開催されていてなかなか盛会。
平成十三年二月三日・ホテル三浦華園。会員二十名
会長・中山弘三
副会長・山下敏良
副会長・吉住敏夫

北空知会開催

北空知会第七回総会

北空知の八つの高校を母校とし、国税官署に勤務の現
職者と退職者の集いとして平成6年設立さる。同窓会か
ら毎年、会の発展を祈って激励文を送っている。旧中二
回生の今村徳吉氏が創設時から会長を務めておられる。

同窓会役員紹介

会長	大西 道祥	(十七期)留
副会長	渡辺 一義	(六期)留
幹事	引地紀代子	(十一期)留
副幹事	坂無志津子	(十四期)留
幹事	成田 昭彦	(十七期)新
副幹事	寺岡 義人	(十八期)留
幹事	山森世津子	(十八期)留
副幹事	入江 国弥	(十一期)留
幹事	成田 雅敏	(十二期)留
副幹事	大西 祥太	(十八期)新
幹事	今村 肇弘	(十七期)留
副幹事	畑 博善	(二十期)留
幹事	林 正衛	(十二期)留
副幹事	板倉 克宏	(十二期)留
幹事	平 通明	(十一期)留
副幹事	利波 清一	(十三期)留
幹事	津田 恭衛	(十五期)留
副幹事	宇野 利一	(一期)留

どろやなぎ

さて、「同窓の集い」に合わせて発行して3回目。
相変わらすの同窓会便りになってしまいました。在校生
の活躍が幾らかでも同窓生に伝わればいいのですが。
各期の動向にもっと力を注ぎたいのですが情報収集に
何か良い方法が無いかなと思案中です。7月、9月にか
けてがもっとも多く開催されているようですが・・・

▽ 北国は今、初秋のたたずまいを迎え様としていま
す。深川駅を降りると正面に音江山がどっしりと正面に
見ることが出来ます。花に飾られた駅前付近はすっかり
昔の面影はなくなりました。花の彩りも良いのですが山
の見える景色も又、良いものです。

▽ そう言えば同窓会で校庭に記念植樹をした五本の
チューリップツリーの中でやっと一本だけ育ってしま
した。後、何年で花を咲かせるのか楽しみです。後の4
本は又、補植をしなければいけません。

西高校の紹介ネット

http://yubiconia.sphere.ne.jp/
現在登録者一六七名
是非登録して同窓の輪を広げましょう
同窓会連絡先 074-0011
深川市緑町一番五号
溝口信義

事務局 e-mail: mizonobu@nifty.com
TEL: 0164-22-4543